

貯 法：室温保存
使用期限：外箱に表示の使用期限内に使用すること。
（使用期限内であっても、開封後はなるべく速やかに使用すること。）

必須アミノ酸製剤

日本標準商品分類番号
8 7 3 2 5 3

ESポリタミン®配合顆粒

ES-POLYTAMIN® Granules

承認番号	22100AMX01509
薬価収載	2009年9月
販売開始	1967年8月
再評価結果	1986年12月

D0268802

【禁忌（次の患者には投与しないこと）】

- 肝性昏睡又は肝性昏睡のおそれのある患者 [アミノ酸の代謝が十分に行われなため、肝性昏睡を増悪する、又は起こすおそれがある。]
- 重篤な腎障害又は高窒素血症のある患者 [アミノ酸の代謝産物である尿素などの窒素化合物の尿中排泄が阻害され、症状が増悪するおそれがある。]

【組成・性状】

1. 組成

本剤は1包（2g）中に下記の成分を含有する。

成分	1包（2g）中
L-イソロイシン	134mg
L-ロイシン	152mg
L-リシン塩酸塩	168mg
L-メチオニン	134mg
L-フェニルアラニン	90mg
L-トレオニン	90mg
L-トリプトファン	46mg
L-バリン	134mg
L-アルギニン塩酸塩	140mg
L-ヒスチジン塩酸塩水和物	70mg
グリシン	242mg
アミノ酸合計	1,400mg

添加物

結晶セルロース、トウモロコシデンプン、マクロゴール6000、ヒドロキシプロピルセルロース、亜硫酸水素ナトリウム、タルク、プロピレングリコール、香料

総窒素量：206mg/2g顆粒

2. 製剤の性状

白色～淡かっ色の顆粒で、わずかにアミノ酸特有のにおい及び味がある。

【効能又は効果】

下記状態時のアミノ酸補給

低蛋白血症、低栄養状態、手術前後

【用法及び用量】

通常成人1日2～8gを1～3回に分割経口投与する。なお、年齢、症状、体重により適宜増減する。

【使用上の注意】

1. 副作用

本剤は使用成績調査等の副作用発現頻度が明確となる調査を実施していないため、発現頻度については文献等を参考に集計した。（再審査対象外）

	0.1%～5%未満	頻度不明
過敏症 ^{注)}		発疹等
消化器	悪心・嘔吐、胸やけ、腹部膨満感、下痢等	

注) このような場合には投与を中止すること。

2. 高齢者への投与

一般に高齢者では生理機能が低下しているため減量するなど注意すること。

【薬効薬理】

本剤は国際連合FAO（食糧農業機関）より発表された「必須アミノ酸配合比暫定規準（1957）」に基づき、L型必須アミノ酸を配合したアミノ酸栄養剤である。

1. 血清総蛋白量を増加させる¹⁻³⁾。

本剤投与により術後及び低蛋白血症を示す胃腸疾患患者等における血清総蛋白量の低下傾向が改善される。

2. 窒素出納を改善する⁴⁾。

本剤投与により、負の窒素出納が改善される（健康成人）。

【包装】

2g×210包

【主要文献】

- 1) 下久正満：診療と新薬，5(10)，1829，1968
- * 2) EAファーマ株式会社：社内資料（ESポリタミン顆粒の血清蛋白に及ぼす影響）
- * 3) EAファーマ株式会社：社内資料（ESポリタミン顆粒の使用経験）
- * 4) EAファーマ株式会社：社内資料（アミノ酸結晶の経口投与と非経口投与の比較）

*【文献請求先】

主要文献に記載の社内資料につきましても下記にご請求下さい。

EAファーマ株式会社

くすり相談

〒104-0042 東京都中央区入船二丁目1番1号

☎ 0120-917-719

